

自動車補修用 環境対応型 ハイポリッシュクリヤー

Auto BRAIN CLEAR

SF

5:1
クリヤー

Autoブレインクリヤー SF

労働安全衛生法に基づいた、人と環境に優しい
環境対応型ポリッシュ作業重視 5:1 クリヤー

PRTR対応

特長

- 1 トルエン、キシレン、エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン、スチレンを含まない環境対応型クリヤー（特化則対応品[※]）※2016年8月末時点
- 2 仕上がり性と作業性とのバランスが優れたクリヤー
- 3 特に磨き性に優れ、ペーパー傷の処理や肌を短時間で調整できる

低温時～高温時まで、幅広い要求に適応

「Auto ウレタン硬化剤」5種類の中から、塗装条件に適した硬化剤を選択でき、あらゆる塗装条件でも、きめ細かい塗装が可能なマルチタイプクリヤーです。

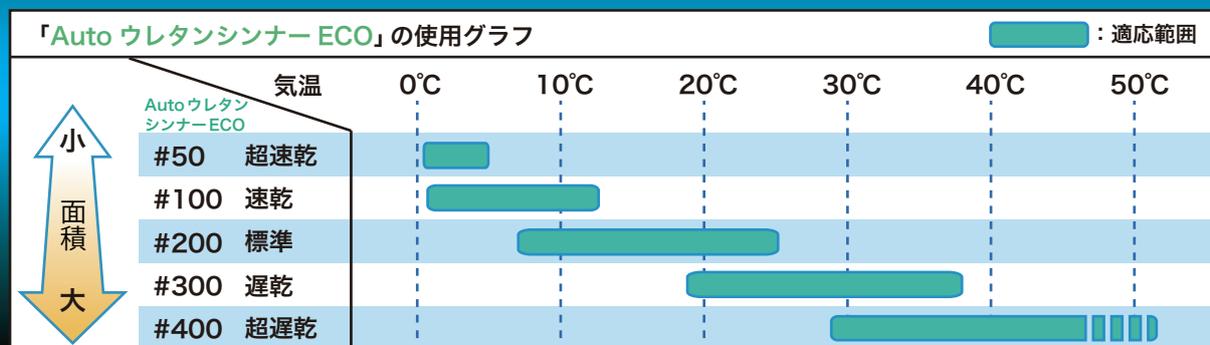
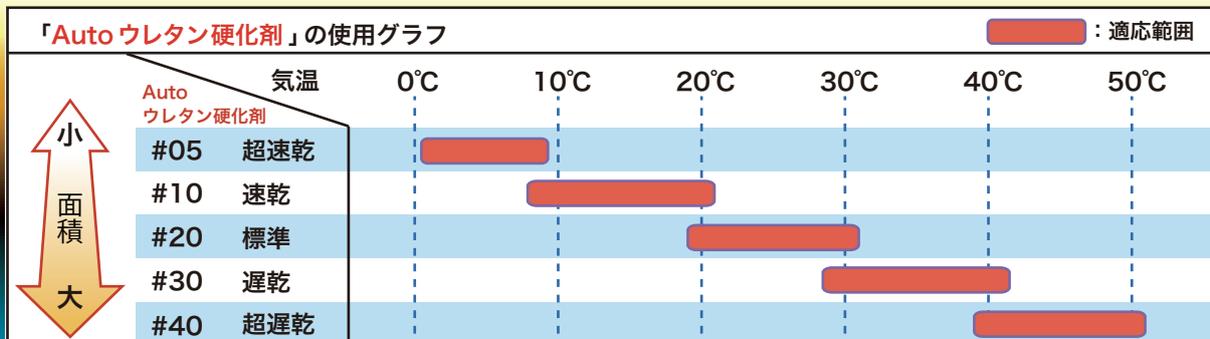
- 硬化剤 「Autoウレタン硬化剤」 #05、#10、#20、#30、#40
配合比率 主剤：硬化剤 = 5：1

- 希釈剤 「AutoウレタンシンナーECO」 #50、#100、#200、#300、#400
標準希釈率 0～20%（塗装機／塗装設備によって異なります）



大日本塗料株式会社

● 各種硬化剤・各種シンナーの使用グラフ (対応主剤: AutoブレインクリヤーSF)



● 標準塗装回数

※ 2～3回塗装

● 標準乾燥時間

※ 指触乾燥 10分 (20°C)

※ ポリッシュ可能乾燥時間 3時間以上 (20°C) 又は 60°C×40分

※ 「Autoウレタン硬化剤 #20」と「Autoウレタンシンナー ECO#200」を使用した標準仕様内容です。
使用する各種硬化剤と各種シンナーの組み合わせ、塗装設備・塗装方法などにより、乾燥時間の増減が可能です。

● その他の仕様

● 軟質樹脂パーツ仕様 (ウレタンバンパーなど)
「Autoハイフレックス」(軟化剤)を使用

添加比率

主剤	Autoハイフレックス	Autoウレタン硬化剤
100	20	30
4		1

● つや消し仕様^{注)}
「AutoマルチフラットベースII」(つや消し剤)を使用

添加比率

	主剤	AutoマルチフラットベースII	Autoウレタン硬化剤
<5分つや>	100	65	34
<3分つや>	100	73	36
<つや消し>	100	100	42

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。

● 取扱上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行なって下さい。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40°C以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。

9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
 10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置
1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
 2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
 5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
 6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。